

パッキングカラム用ガスクロマトグラフユニット

(SHIMADZU GC-2014)

常温で気体または加熱によって気体となる化合物を分離する。分離カラムを変更することで様々な化合物の分析に対応できる。分析対象となる化合物の標準品があれば定量することが可能。パッキングカラム用という名称ではあるがキャピラリーカラムも使用可能。検出器には FID 検出器を搭載している。また、オートサンプラーも利用可能なため多サンプルの一斉分析もできる。



機器説明資料あり